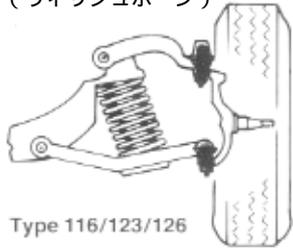


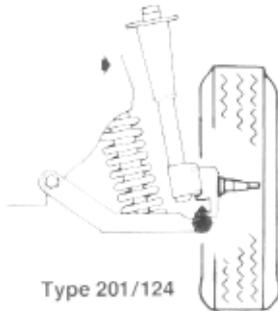
# KLANN®

## KL-0021

修正マクファーソンストラット  
アイドラーアーム  
(ウィッシュボーン)



Type 116/123/126



Type 201/124

Patented ウィッシュボーン専用  
Spring Compressor for  
**Mercedes**

Typ 116/123/126/201/124  
Front and Rear Axle

Ford - GM - Chrysler - VW - Fiat -  
Mazda - Toyota - Datsun - Mitsubishi -  
Renault - Peugeot - Volvo

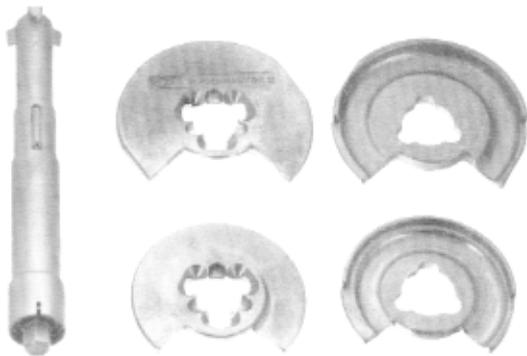
従来のインターロックシステム  
(部分的にインターロック可能)

メルセデスベンツ用に開発された、  
新しい安全インターロックシステム



KL-0021

セットには、ジョーサイズ No.1 および No.2 が各 1 ペア含まれます。

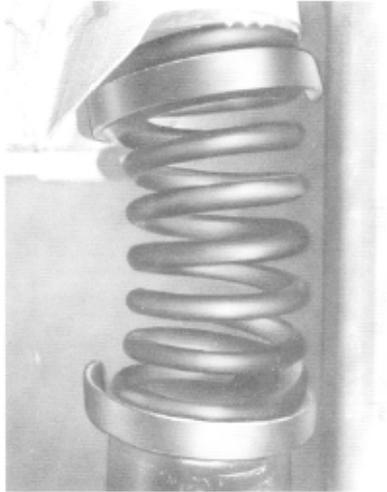


.... 特徴 ....

- 自動インターロックシステム
- 工程端で自動的にフリーになります。
- 特許の安全インターロックにより、圧縮されたスプリングが不慮のトラブルにより外れることを防ぎます。
- ホイール、ショックアブソーバー、ストラットの取り外しは不要です。
- リアアクスルを外したり、下げる必要はありません。(メルセデス 201 / 124 を除く)
- 高い安全係数。
- 1.5 ~ 2 時間の節約。

メルセデスベンツ 201 / 123 / 126 / 116 / 124 およびその他車種について、KL - 0018 ,  
KL - 0019 , KL - 0021 , KL - 0022 の取り扱い説明。

・警告 インパクトレンチ使用禁止



1, 車体をリフトアップし、ジョーをスプリングの上端(内径 34 のジョー)と下端(内径 39 のジョー)に差し込みます。201 に関しては、ジョーの間にスプリングが、6.5 ~ 7 巻きあるはずですが、



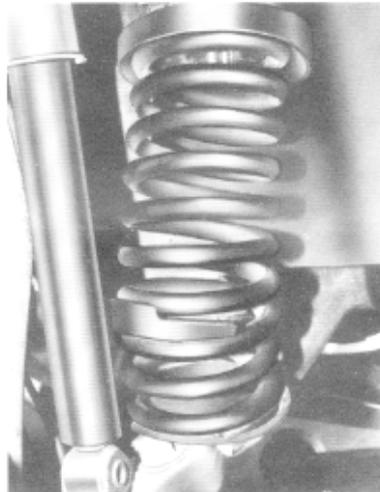
2, シリンダー本体を、下部アイドラーアーム(ウィッシュボーン)の穴から、2 枚のジョーに通します。上端ジョーに、本体を 60° 回転させてピストンを掛けます。(次ページのヒント参照)



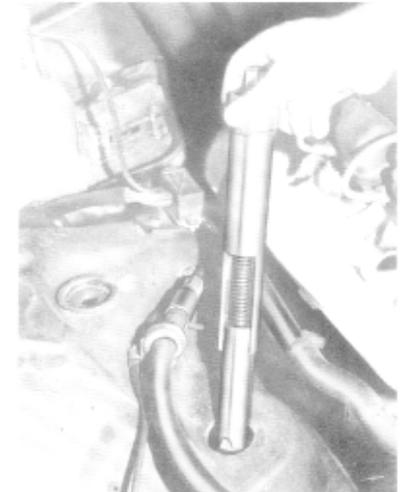
3, ラチェットハンドルなどで、スプリングの、巻きと巻きが接触するまで圧縮し車体から取り外します。



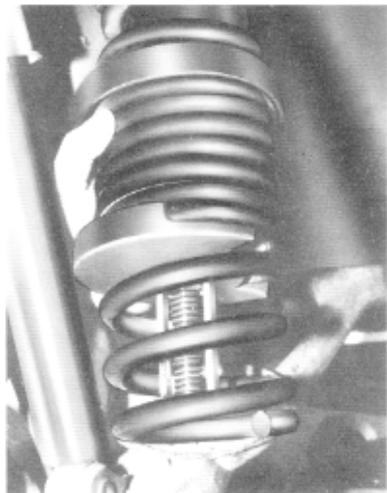
4, ジョーの位置関係に、印を付けます。シリンダー本体をゆるめ、スプリングを取り外し交換します。1 ~ 3 と逆の手順でスプリングを取り付けます。その際、スプリングの位置に注意して下さい。



1, 車体をリフトアップします。スプリング上下端に、6 ~ 7 巻きはさめるようにジョーを差し込みます。



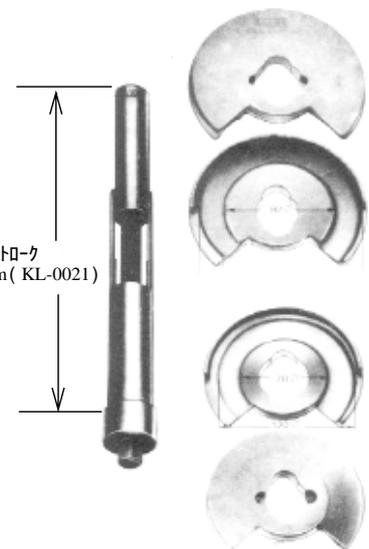
2, シリンダー本体を、エンジンルームからホイールケーシングの穴を通し、2 枚のジョーに通します。ドライバーで、ピストンがジョーに掛かるように 60° 回転させます。



3, ラチェットハンドルなどで、スプリングの、巻きと巻きが接触するまで圧縮します。スプリングを車体から取り外します。

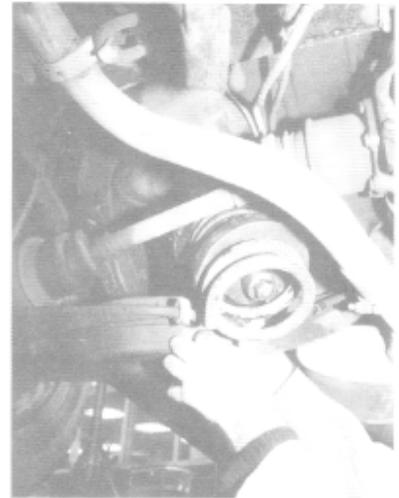


4, ジョーの位置関係に、印を付けます。シリンダー本体をゆるめ、スプリングを取り外し交換します。1 ~ 3 と逆の手順でスプリングを取り付けます。その際、スプリングの位置に注意して下さい。





- 1, 車両の後部を上げ、ショックアブソーバーを外します。ジョーをスプリングの中央に差し込み、上下端に向かって、スプリングの中でジョーを回転させます。シリンダー本体を差し込み、ジョーに掛けます。上下ジョーの間に、5巻のスプリングがあるはずですが、  
手動ブレーキは掛けないこと。
- 2, スプリングの、巻きと巻きが接触するまで圧縮します。スプリングを取り出し交換します。逆の手順で、スプリングを組み込みます。スプリングの設置位置に注意して下さい。デュアルエキゾースト車の場合は、ラバーダンパーを取り外して下さい。
- 3, 201 / 124については、コントロールアームのインナーベアリングボルトを外さなければなりません。ベアリングボルトの取り付け後、後者は車重で締め付けなければなりません。(サイレントブッシュに負荷を掛けて)



**KL - 0021 操作のヒント**



- 1, スプリングの交換には、エアフィルターを取り外す必要はありません。  
2枚のジョー(上下方向性あり・注意)をスプリング中央に差し込みます。シリンダー本体を傾けて、車体の穴を通し、2枚のジョーに通します。  
・適合するジョーサイズを十分に確認して下さい。ジョーの内面ミゾに適合しないスプリング、変形スプリングには使用出来ません。

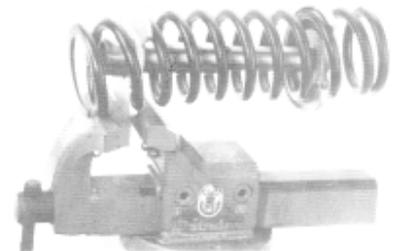


- 2, シリンダー本体を十分に伸ばします。次に、ジョーの間に、スプリングの巻きが7~8巻あるように、ジョー自身を、スプリング内で上下に回転させます。201 / 124については、6~7巻が必要です。  
湾曲が大きいスプリングには、上下のジョーが180°回転した位置で圧縮すると、シリンダー本体の脱着などがスムーズです。



- 3, ピストンの3方爪が、確実にジョーのミゾに噛み合うように、ドライバーで、シリンダー本体を60°回転させます。スプリングの取り付け後、ドライバーで押し上げてシリンダー本体を抜き取ります。  
・警告  
ピストンが、ジョーのミゾに確実に収まっていないと、作業中にスプリングが外れる危険性があります。

- 4, スプリングをゆるめ、または圧縮するには、右写真のように、六角ドライブ側のジョーを、バイスでクランプします。  
・警告  
ピストン(可動)側のジョーは、絶対にクランプしないで下さい。スプリングが外れる危険性があります。



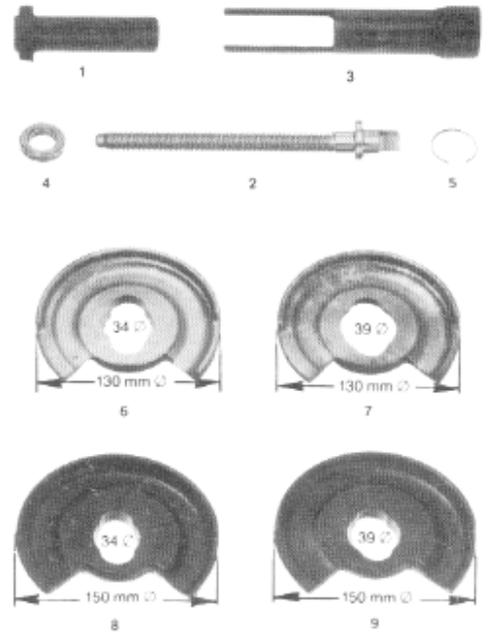
- ..... 警告..... 下記禁止事項および文中使用上の注意事項を遵守し、正しく作業されないと人身に関わる重大な事故の原因となります。
- ・この工具の最大負荷は、2,000kgです。これ以上の作業は、絶対に行わないで下さい。
- ・この工具には、インパクトレンチは使用できません。また、ハンマーなども絶対に使用しないで下さい。スピンドル、ピストンのネジ部は、モリブデン 그리스で常に潤滑して下さい。

## Spare-parts-list for KL-0018 (KL-0019)

生産中止

	部品名	品番
1	ピストン	KL-0018-0001
2	スピンドル	KL-0018-0002
3	ケース	KL-0018-0003
4	スラストベアリング	KL-0018-0004
5	サ-クリップ	KL-0018-0005
6	ジョ- No. 1 ( 130 )	KL-0018-0007
7	"	KL-0018-0008
8	ジョ- No. 2 ( 150 )	KL-0018-0009
9	"	KL-0018-0010

生産中止



クラウン、旧セドリック(430)などに使用の際は、スペース上の問題で、オプションカラー(品番: KL-0021-OP)が必要です。

## Spare-parts-list for KL-0021 (KL-0022)

	部品名	品番
1	ピストン	KL-0021-0001
2	スピンドル	KL-0021-0002
3	ケース	KL-0021-0003
4	コネクティングチューブ	KL-0021-0004
5	ベアリングインサート	KL-0021-0005
6	スラストベアリング	KL-0021-0006
7	ジョ- No. 1 ( 130 / 34 )	KL-0021-0007
8	" ( 130 / 39 )	KL-0021-0008
9	ジョ- No. 2 ( 150 / 34 )	KL-0021-0009
10	" ( 150 / 39 )	KL-0021-0010
11	ジョ- No. 3 ( 165 / 34 ) オプション	KL-0021-0011
12	" ( 165 / 39 ) オプション	KL-0021-0012
13	非取扱品	
14	非取扱品	
	ジョ- No. 1 (DB201/124/116/123 用)	KL-0021-1(1 ^ア)
	ジョ- No. 2 (DB126 707/116123/126 77用)	KL-0021-2(1 ^ア)
	ジョ- No. 3 (フォード/VW/GM他用オプション)	KL-0021-3(1 ^ア)
	シリンダーASSY (ジョ-を除く本体)	KL-0021-1000

